



2020年5月29日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組みについて

JR東日本水戸支社では、お客さまに安心して鉄道をご利用いただくために、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組みを進めています。

1 駅での取組み

(1) アルコール消毒液の設置

主要駅を中心に、お客さまにご利用いただけるアルコール消毒液を設置しています。

(2) 設備の消毒清掃

消毒液により、お客さまが触れる部分（自動券売機、自動改札機、階段の手すり、エスカレータベルト等）の拭き清掃を行っています。



消毒清掃の様子

(3) 社員のマスク着用

飛沫感染防止対策として、マスクを着用しています。

※お客さまと接する駅社員・乗務員から着用を始め、3月下旬以降は、全社員がマスクを着用し、業務を行っています。

(4) 飛沫拡散防止シートの設置

みどりの窓口、改札窓口へ「飛沫拡散防止シート」を設置し、お客さまと駅社員相互間の感染防止対策を行っています。



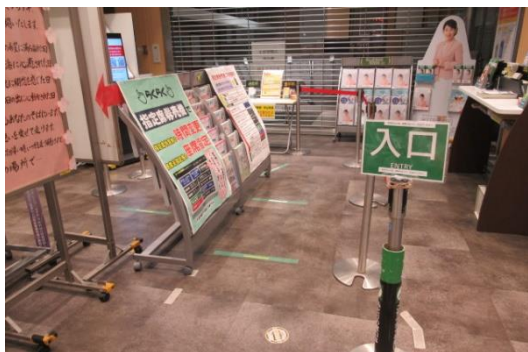
みどりの窓口（水戸駅）



改札窓口（水戸駅）

(5) ソーシャルディスタンスの確保

- ・みどりの窓口や自動券売機前において、お客さま同士のソーシャルディスタンスを確保する取組みを行っています。



窓口でのお客さまの並び位置のご案内（水戸駅）



自動券売機前のお客さまの並び位置のご案内（土浦駅）

- ・列車をご利用の際は、できる限り他のお客さまとの間隔を空けてご利用いただくよう放送案内にてご協力をお願いしています。

2 車内での取組み

(1) 車両の消毒清掃

水戸支社所属の全旅客車両について、消毒液を使用した拭き清掃を実施しています。



車内の吊り革の消毒清掃



車内の手すりの消毒清掃

(2) 車内換気

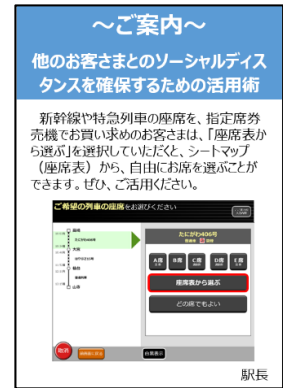
- ・特急列車や普通列車グリーン車などの窓の開かない車両については、換気装置により常時換気を行っています。
- ・普通列車については、空調機能により15分を1回を目安に換気しています。また、乗務員等が車両の一部の窓について、天候に配慮しながら開けています。
- ・通常、半自動（お客さまのボタン操作によりドアを開閉する）機能を使用している常磐線・水戸線の車両については、停車した各駅で換気を十分に行うため、全自動でドア開閉しています。



全自動でのドア開閉

(3) ソーシャルディスタンスの確保

- ・みどりの窓口では、他のお客さまとの座席の間隔を空けて指定席券を発売しています。
 ※空席は発売時点での状況となるため、実際にご乗車の際には他のお客さまが近くにお座りになる場合がございます。
- ・指定席券売機を設置している各駅では、シートマップ（座席表）からお選びいただけることをお知らせする案内を掲示しています。



指定席券売機の案内ポスター

(4) 案内放送強化

国土交通省や厚生労働省からの要請により、テレワークやオフピーク通勤へのご協力や、都道府県をまたぐ不要不急の移動を控えていただく旨を放送しています。

3 店舗・ホテルでの取組み

エキナカや駅ビルの店舗、ホテルにおいても、お客さまへご案内とご協力をお願いするポスターやPOPなどを掲出するとともに、飛沫拡散防止シートやアルコール消毒液の設置、客席や会計時のソーシャルディスタンスを確保する取組みを行っています。



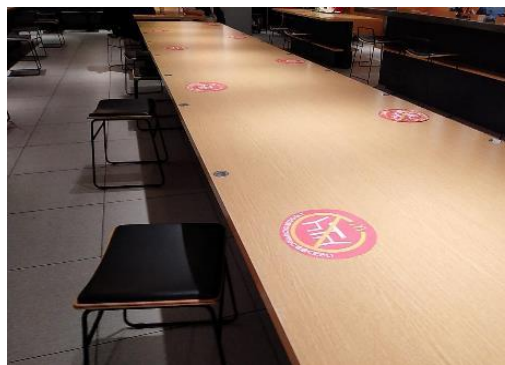
レジ周り並び位置表示・お客さまへ
ご案内ポスターPOP（水戸駅ビルエクセル）



アルコール消毒（星野リゾートBEB5土浦）



アルコール消毒液設置（JR東日本ホテルメッツ水戸）



飲食店ソーシャルディスタンス対応
（水戸駅ビルエクセル）



飛沫拡散防止シート
（NewDays）